

## 平成 28 年度 第 2 回（公社）大気環境学会常任理事会 議事要旨

日時 平成 28 年 11 月 4 日（金）12 時 30 分～15 時

場所 電力中央研究所（大手町）7 階第 4 会議室

出席 大原利眞会長、近藤明副会長、畠山史郎副会長、伊豆田猛、大泉毅、内藤季和、  
中井里史、速水洋、松田和秀各常任理事

### 議題

#### 1. 平成 28 年度執行体制と執行方針について

大原会長から、執行体制と執行方針（学会ホームページ及び学会誌 51(6)あおぞらに掲載）について、説明があり、了承された。なお、選挙管理委員長については、次回常任理事会において決定することとした。

#### 2. 財務状況および今後の取り組みについて

中井財務担当理事から、財務状況及び今後の取り組み（支出増対策、支出減対策等）について、説明があり、平成 28 年度は単年度では黒字の見込みであるが、長期的な財政改善のためには、

- (1) 学会誌の電子ジャーナル化
- (2) 事務局機能移転

について、検討する必要があることが提案された。これを受け、議論した結果、方向性としてありうることを合意した。今後、1 年程度を目途に、総会等において会員の合意を得ること、編集委員会を含めた検討を行うこととした。

また、事務局から、会費未納状況の説明があり、今後督促していくこととした。

#### 3. 大気環境学会 60 周年記念事業について

伊豆田担当理事から、説明があり、

- ① 募金
- ② 国際シンポジウム
- ③ 産官学民連携セミナー
- ④ 学会誌 60 周年記念号
- ⑤ 大気環境の事典の発行

等について提案があり、今後、60 周年記念事業委員会を設置し、活動を開始することとした。

#### 4. 国際交流について

松田担当理事から、

- ① 日中韓交流の安定化：2017 年日本開催予定であり、実現したい。
- ② AJAE 発展のための Editorial board 支援強化

③ 国際交流資金に関する検討：現在、日韓では@4万円×3名=12万円を負担する取り決めになっているが、日中韓について具体的な取り決めはないため、今後詰めていく必要がある。等について、提案があった。また、2019年は、60周年に当たるため、三国の順番を変えて日本開催とする方向で調整することとした。

#### 5. 内閣府の立入検査について

来年1月以降、内閣府の立入検査（終日）があり、事務局の他、常任理事の出席が必要であることが報告された。

#### 6. 第57回年会の開催結果について

事務局から、学会誌51(6)に掲載される第57回大気環境学会年会報告について説明があった。

#### 7. 第58回年会の開催準備状況

近藤副会長から、準備状況について説明があり、業務委託先が決定したこと、第1回実行委員会が平成28年11月28日（月）にあり、大原会長、横田事務局長が出席することが報告された。

#### 8. 内閣府への事業報告について

平成27年度事業報告及び決算報告について、31種の資料を作成し、平成28年9月21日に申請したことが事務局から報告された。現在、内閣府の審査はまだ始まっていないので、後日、連絡が入るはずである。

#### 9. 各委員会委員の選任について

全ての委員会の委員が承認された。今後、委嘱手続きを進めていくこととした。

#### 10. 平成28-29年度 編集委員会 行動計画案

速水担当理事から、編集委員会の行動計画の提案があり、

- ① 大気環境学会誌の編集計画：従来通りの刊行
- ② 環境行政情報の提供の新設
- ③ 入門講座・解説の冊子化の継続
- ④ 電子ジャーナル化の検討

について説明があり、了承された。④については財務担当の提案もあり、平成29年末を目途に検討結果をまとめる方向で進めることとした。

#### 11. 平成28-29年度論文賞選考委員会 行動計画案

速水担当理事から行動計画の説明があり、前年の方針を踏襲して、論文賞の選考を行うこととした旨の報告があり了承された。

#### 12. 担当活動報告（総務、広報委員会）

大泉担当理事から、総務担当および広報委員会の業務引き継ぎ状況について、報告があり、了承された。

(1) 学会誌「支部・分科会だより」

- ① 原則として、偶数月の第1週に原稿を募集する。
- ② 連絡先が不明な場合があったので、今後、事務局と連携を取り、連絡先を把握する。
- ③ 研究会も対象とする。

(2) 総務の業務

事業計画の策定、規定類の作成・改定等の検討、分科会の公募等について、適宜対応する。

(3) 広報委員会

ホームページの運営・管理、環境工学連合講演会の運営委員、同講演会の講演依頼等

13. その他

13.1. 次回常任理事会日程について

平成28年度第3回常任理事会は、平成28年12月26日（月）14時～17時30分に開催し、その後、環境省との意見交換会を実施することとした。

13.2. ERCA 現地調査結果について

平成26年度から「沿道PM<sub>2.5</sub>・ナノ粒子研究会」が受託している「道路沿道環境における微小粒子状物質（PM<sub>2.5</sub>）及びナノ粒子に及ぼす要因に関する調査研究」の執行状況に関する現地調査があり、大きな指摘は無かったことが事務局から報告された。

13.3. 平成28年度行事予定について

事務局から、今後の予定について説明があり、以下のことが確認された。

- ① 平成28年度第4回常任理事会は、平成29年3月頃開催予定であり、主な議題は事業計画、収支予算案の検討であること
- ② 第4回理事会は前年通りメール審議とし、事業計画、収支予算案を決定する予定であること
- ③ 学会賞の公募時期を早めるため、公募のお知らせを第3回常任理事会で決定すること

以上

資料（リストのみ掲載）

1. 会長就任にあたって
2. (公社) 大気環境学会 運営体制（平成 28～29 年度）
3. 財務状況および今後の取り組みについて
4. 会費未納状況
5. 大気環境学会 60 周年記念事業について
6. 国際交流委員会の方針
7. 内閣府の立入検査について
8. 第 57 回大気環境学会年会報告
9. 第 58 回大気環境学会年会ご案内（第 1 報）
10. 平成 27 年度事業報告等報告書資料一覧（内閣府への事業報告等（抜粋））
11. (公社) 大気環境学会委員会名簿
12. 中国環境科学会(CSES)大気分会年会出張メモ
13. 担当活動報告（総務、広報委員会）
14. 平成 28 年度第 1 回（公社）大気環境学会常任理事会議事要旨
15. 平成 28 年度第 3 回（公社）大気環境学会常任理事会議事次第（案）
16. (公社) 大気環境学会 年間行事予定表（案）
17. 平成 28-29 年度 編集委員会 行動計画案
18. 平成 28-29 年度 論文賞選考委員会 行動計画案

以上